

# 高級金属カンパニー事業戦略

日立金属 IR Day 2016

2016年6月3日

日立金属株式会社

執行役 高級金属カンパニープレジデント

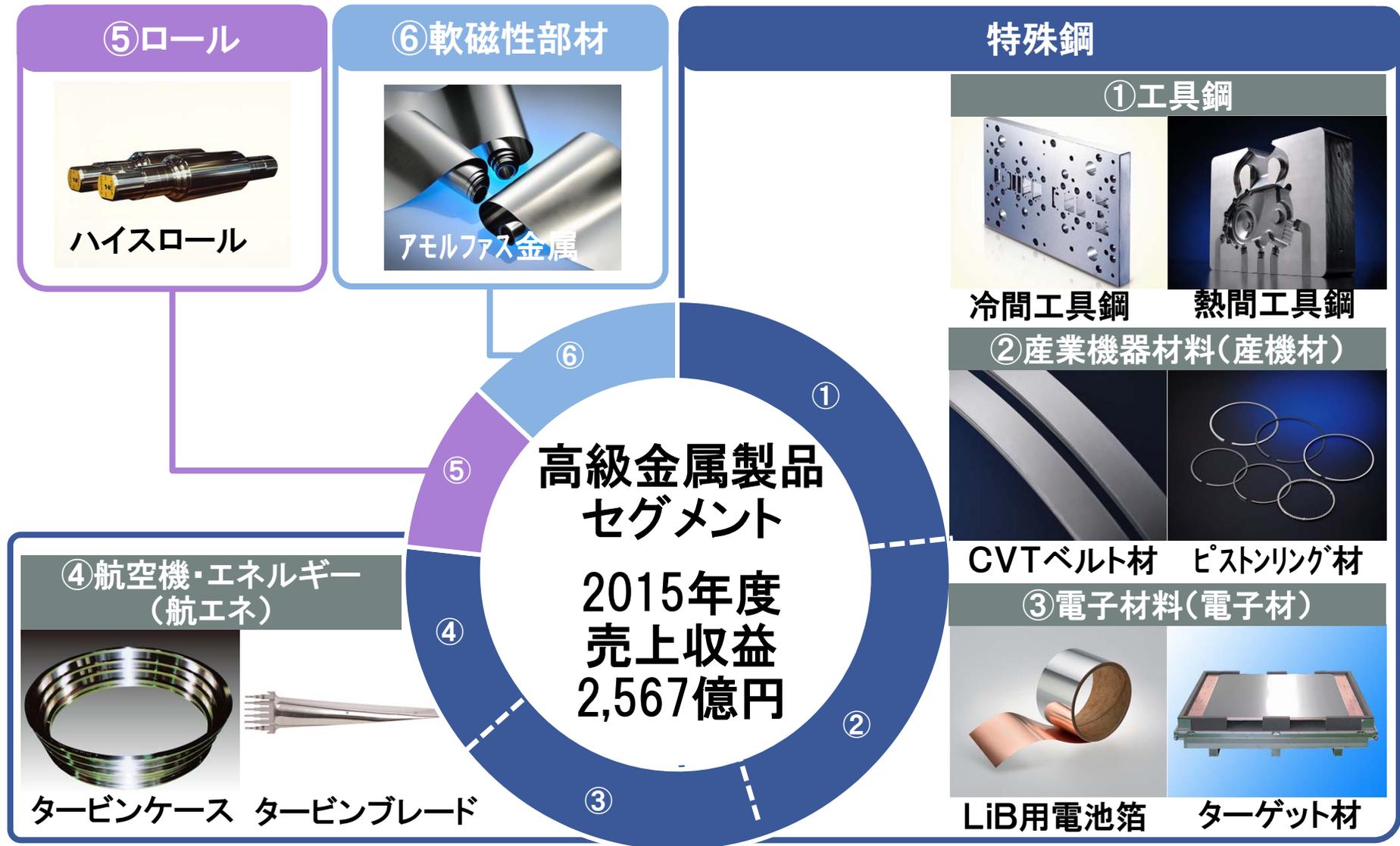
瀬尾 武久

# 高級金属カンパニー事業戦略

## [目次]

1. 事業概要
2. 市場環境
3. 成長戦略・アクションプラン
4. まとめ

# 1-1. 高級金属カンパニー 事業概要

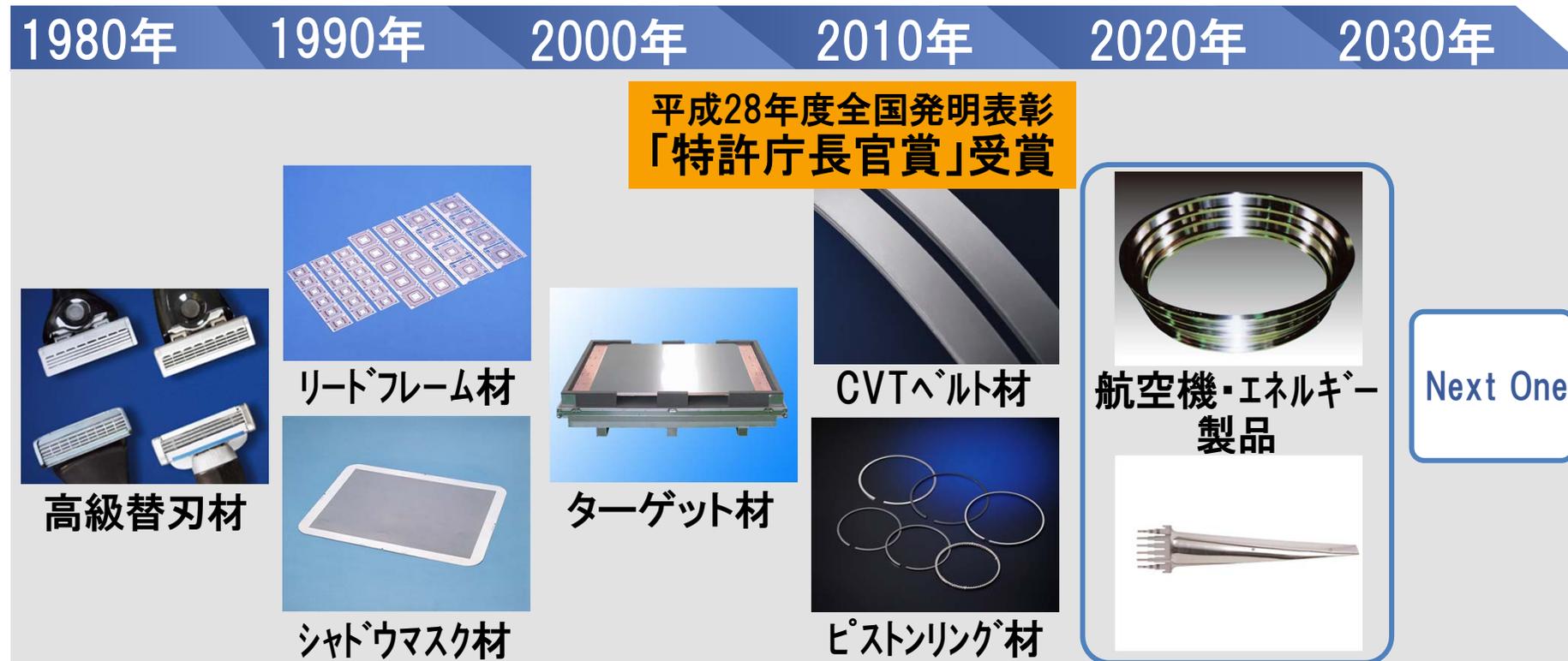


## 1-2. 特殊鋼業界における当社ポジション

### 数多くのシェアNo.1 製品を持つ国内トップメーカー

- 安来工場は100年以上の歴史を有する高級特殊鋼専門工場
- ハイエンド志向で数多くの世界一製品を輩出

### ■花形商品が事業をけん引する歴史



2015年度実績  
売上収益: 2,567億円 調整後営業利益: 270億円(10.5%)

## ■ 事業基盤の強化

- ・安来工場に24トン真空誘導溶解炉(VIM)導入(2015年3月稼働)
- ・中国工場のピストンリング生産能力を増強(2015年8月稼働)
- ・日立ツール(株)の一部株式譲渡(2015年4月非連結化)

## ■ 工具鋼グローバル拡販体制の整備

- ・特殊鋼事業のブランドを再構築(2015年10月)
- ・北米工具鋼流通子会社Diehl Tool Steel社設立(2015年11月)
- ・新冷間工具鋼「SLD-i™」量産開始(2016年4月)

## ■ 航空機・エネルギー事業の拡大

- ・日本エアロフォージ(株)、量産開始(2013年4月稼働)
- ・日立金属MMCスーパーアロイ(株)の子会社化(2014年7月)
- ・840トン大型リングミル導入(2015年11月稼働)

## ■JV・M&A(事業領域の拡大)

### 航空機・エネルギー事業の強化

日本エアロフォージ(株)

岡山県倉敷市



2011年1月設立(持分41%)  
・世界最大級5万トン型打鍛造プレス

・長尺タービンブレード量産拡大

日立金属MMCスーパーアロイ(株)

埼玉県桶川市



大型リングミル棟

2014年7月連結子会社化(持分51%)  
・840トンリングミル2015年11月稼働

・大型リングミル量産認定(16年夏予定)

## ■安来工場 上流工程の強化(差別化・ブラックボックス化)

### CVTベルト材増産

24トン真空誘導溶解炉  
(2015年5月操業開始)

**世界最大級**



CVTベルト溶解認定(16年夏予定)

- ・航空機材にも利用可能  
⇒溶解認定を推進

### 工具鋼の製品力強化

新溶解設備  
(2016年4月操業開始)

安来オリジナル技術



新冷間工具鋼  
「SLD-i™」高評価

1万トン自由鍛造プレス  
(2017年度稼働予定)



建築着工

新熱間工具鋼  
開発中

# 高級金属カンパニー事業戦略

## [目次]

1. 事業概要
- 2. 市場環境**
3. 成長戦略・アクションプラン
4. まとめ

## 2. 市場環境

### ■環境規制強化や省エネルギーのニーズ高まりに伴い、環境適合製品の需要拡大

		2010年	2015年	2020年	2025年
自動車	CO <sub>2</sub> 排出規制		130g/km	95g/km	70g/km
	EV・HEV比率		2%	9%	15%
航空機 エネルギー	ジェット航空機 運航機数	19,200機		26,000機	30,000機
	蒸気タービン 発電効率		42% USC:600°C		46% A-USC:760°C
製品・技術 ニーズ	工具鋼		■超ハイテン加工用金型材＋表面処理		
	産機材		■無段変速機(CVT)用ベルト材		
	航空機・エネルギー		■ディスク用新超耐熱合金		
	電子材		■EV電池用クラッド材		
	ロール		■超ハイテン用圧延ロール		
	軟磁		■EV充電器用部材		

出典:各種調査資料を基に当社推定

# 高級金属カンパニー事業戦略

## [目次]

1. 事業概要
2. 市場環境
3. **成長戦略・アクションプラン**
4. まとめ

## ■高級金属カンパニー基本方針と成長戦略

### 高級鋼にこだわりグローバルで成長

- 大型投資、海外販売拠点強化の効果刈取り
- M&Aによる成長(連結シナジー発現)

## ■2018中期経営計画 目標

	2015年度 実績 (為替レート 1\$=120円)	2018年度 目標 (為替レート 1\$=115円)	15年対比 増減
売上収益	2,567億円	3,100億円	121%
調整後営業利益	270億円	410億円	+140億円
調整後営業利益率	10.5%	13.2%	+2.7%
海外売上収益比率	44%	47%	+3%

### ■統括部別重点取り組み

特殊鋼	工具鋼	グローバル拡販の推進
	産機材	環境適合製品の拡販加速
	航空機・エネルギー	3社シナジー発現と顧客認定加速
	電子材	新分野への注力 ～電子から電池へ～
ロール	新材質による海外拡販の推進	
軟磁性部材	部品事業一体化による用途開発の加速	

16年度キーワード：スピードアップ

### 3-3. 工具鋼:グローバル拡販の推進①

## ■ブランド浸透とソリューション営業の推進



ブランドステートメント

**YASUGI SPECIALTY STEEL**  
OUR HERITAGE, YOUR ADVANTAGE

### ソリューション活動実績例

表面改質技術

- ・超ハイテン成形金型表面処理に量産採用
- ・金型部品メーカー製品カタログに採用



CAE解析技術

- ・CAEサービスの展開により  
欧州自動車メーカーで初受注



**工具鋼 18年度売上収益 15年度対比30%成長**

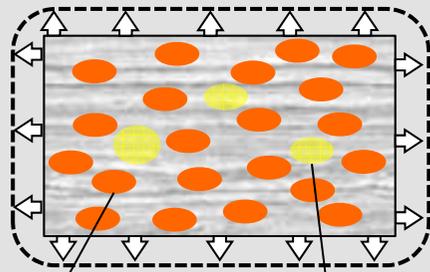
## ■新冷間金型用鋼SLD-i™のグローバル拡販

### SLD-iの特長

- 世界標準鋼と同一組成でありながら、
  - ①熱処理変寸の抑制、
  - ②経年変寸の抑制、
  - ③耐摩耗性の向上を具現化

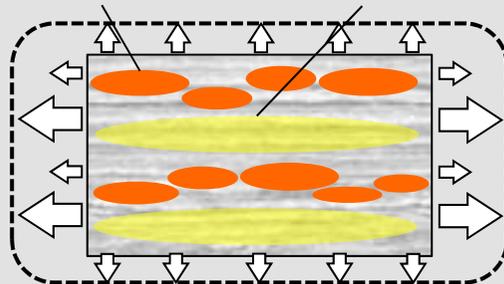
### ■組織の特長:炭化物が均質に分布

SLD-i™



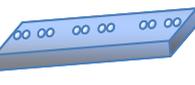
炭化物 (硬い)      基地のみの領域 (柔らかい)

従来材



### ■お客様 評価結果

### 金型寿命向上

対象製品	評価結果(従来材比)
バーリング パンチ 	金型寿命:5倍以上
高張力鋼板製品 切断型 	金型寿命:7倍以上
ガラスフィルム 切断型 	熱処理変寸安定
シャーリング 成型機械刃物 	リシク量:20%低減
ファイン ブランキング・ダイ 	ダイ寿命:1.4倍

顧客サンプル評価 良好

2016年4月 SLD-i量産開始

### 3-5. 航空機・エネルギー：3社シナジー発現と認定加速

## 航空機材メーカーとして、世界の4強に挑戦

### 3社シナジーを発現

	2010年	2015年	2020年
日立金属 安来工場		<ul style="list-style-type: none"> <li>・24トンVIM</li> <li>・大型VAR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1万トン自由鍛造プレス</li> <li>・高速4面鍛造機</li> </ul>
日本エアロフォージ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・5万トン型打鍛造プレス</li> </ul>	
日立金属 MMCスーパーアロイ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・連結子会社化</li> <li>・840トンリングミル</li> </ul>	



- ・A社納めエンジンシャフト  
2016年1月から量産納入
- ・B社納め大型ディスク  
2016年夏から量産
- ・C社納め大型リングミル開発品  
2016年夏から量産

## 2025年度売上目標：600億円超

(2015年度実績：335億円⇒2018年度計画：370億円)

## 3-6. 投資計画

### ■競争力の源泉である熱間前工程に重点投資



### ■海外拡販網の強化

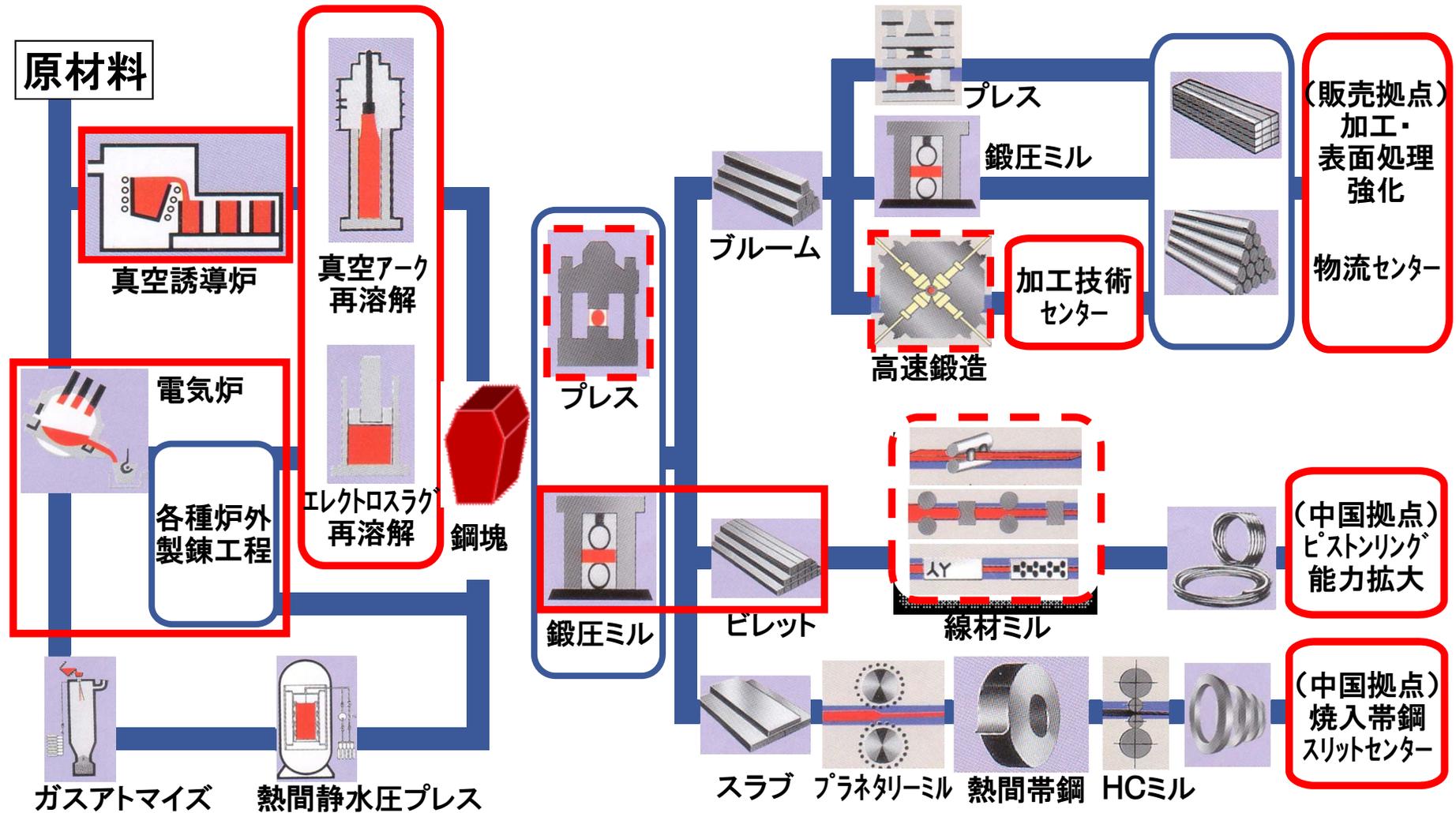
欧州流通拠点の新設

米国・アジア加工拠点増強

設備投資額: 680億円(2016年度～2018年度累計)

# 3-7. 投資計画:安来工場

完成
  進行中

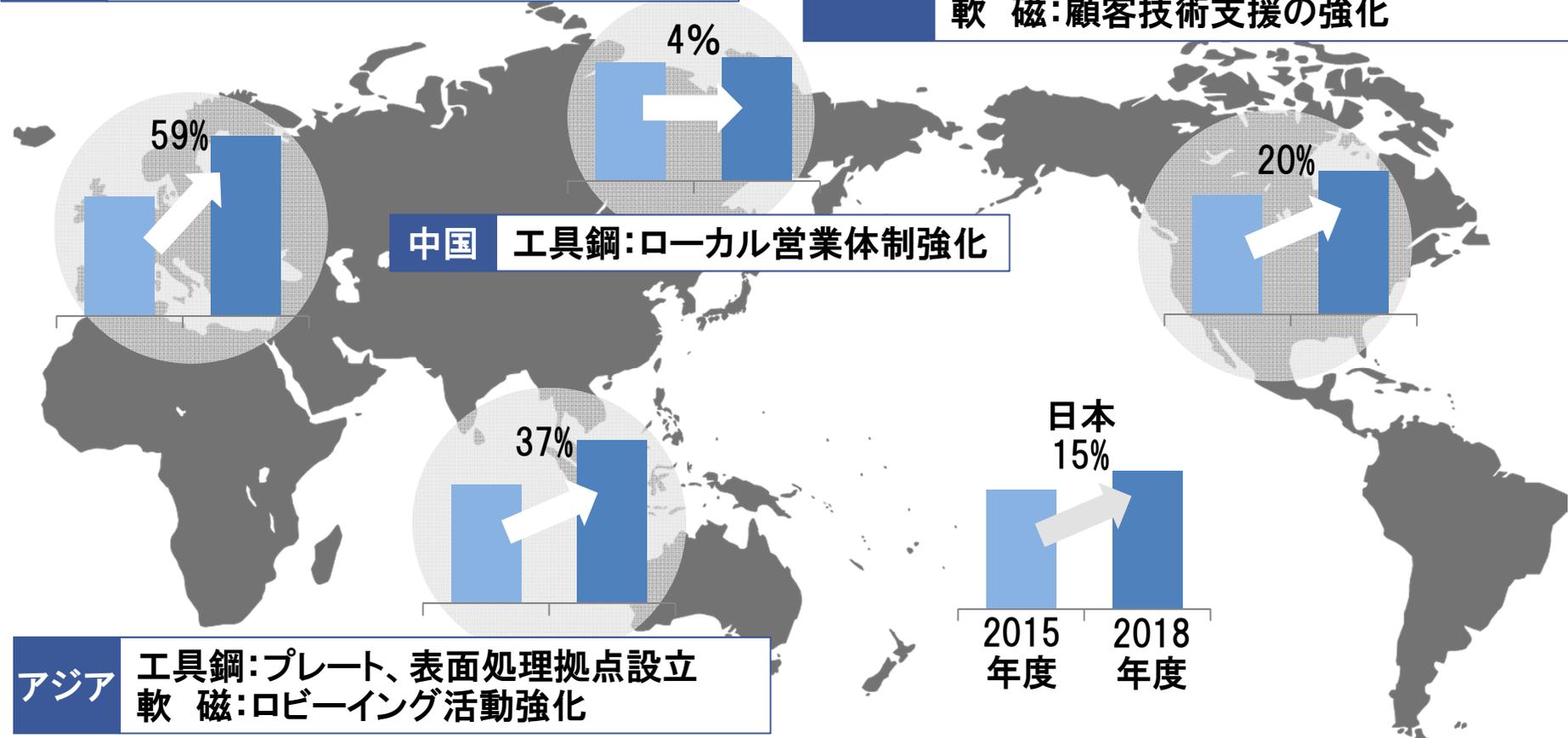


# 3-8. グローバル成長

**海外売上収益比率: 44% (2015年度) ⇒ 47% (2018年度)**

**欧州**  
 工具鋼: 流通機能構築 (M&A検討中)  
 航エネ: ターゲット顧客深耕  
 産機材: 自動車関連市場の深耕

**米州**  
 工具鋼: Diehl社を核に拡販展開  
 航エネ: ダイレクトビジネス実現  
 ロール: 技術営業を集中的に投入  
 軟 磁: 顧客技術支援の強化



**アジア**  
 工具鋼: プレート、表面処理拠点設立  
 軟 磁: ロビーイング活動強化

グラフは、2015年度売上を1とした場合の2018年度売上との比較

# 高級金属カンパニー事業戦略

## [目次]

1. 事業概要
2. 市場環境
3. 成長戦略・アクションプラン
4. まとめ

# 高級鋼にこだわりグローバルで成長

## 高級金属カンパニー 2018年度 計画

売上収益: 3,100億円  
調整後営業利益: 410億円 (13.2%)

# 将来の見通しに関するリスク情報

本資料に掲載されている情報のうち業績予想、事業計画および配当予想等の歴史的事実以外のものは、各資料の作成時点において、予想を行うために合理的であると判断した一定の前提および仮定に基づいており、内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績と異なる可能性があります。その要因となるもの主なものは次のとおりです。

- ・主要市場(特に日本、米国、アジア、欧州)における経済状況および各種規制
- ・急激な技術変化
- ・競争優位性および新技術・新製品の開発・事業化を実現する当社および子会社の能力
- ・製品市場、製品市況の変動
- ・為替相場の変動
- ・国際商品市況の変動
- ・資金調達環境
- ・製品需給、製品市況、為替相場および国際商品市況等の変動に対応する当社および子会社の能力
- ・自社特許の保護および他社特許の利用の確保
- ・製品開発等における他社との提携関係
- ・日本の株式相場の変動



Materials Mag!c  
日立金属